

令和4年度 シラバス

愛媛県立大洲高等学校

教 科	外国語	科 目	英語コミュニケーションⅠ	学 年	1	類 型	商業科
単位数	4	教科書	LANDMARK Fit English Communication Ⅰ			出版社	三省堂
副教材	フェイスバリット 英単語・熟語（テーマ別） コーパス3000						

学習の到達目標

- (1) 外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの理解を深め、これらの知識を実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる技能を身に付けることができる。
- (2) コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題について、外国語で情報や考えなどの概要や要点、話し手や聞き手の意図を理解したり、これらを伝え合う力を身に付けることができる。
- (3) 外国語の背景にある文化に対する理解を深め、外国語を用いてコミュニケーションを図る態度を養う。

授業の概要

- ・本校では、学習の習熟度に応じて習熟度別編成を行い、わかりやすいきめ細かな授業を行います。どの講座も進度は同じですが、学習の習熟に応じ、取り扱う問題や指導方法などを工夫します。
- ・授業中は、間違いを恐れず積極的に英語でコミュニケーションを図りましょう。
- ・1年次には、英語学習の基礎を養うことができるよう、予習・授業・復習のサイクルを大切に、語彙・文法の力を身に付けるために、継続的な学習を心がけましょう。
- ・英語学習を通じて、世界の多様な言語や民族、社会の事象に目を向けることができるよう、さまざまな分野の題材に触れます。
- ・生徒の段階に応じた自律的な学習を支援し、自ら学びに向かう力を育成します。

評価の観点・方法

次の3つの観点に基づき、各学期ともに定期考査までの学習内容のまとめごとに、下記の評価項目により観点ごと総括した評価結果を合計して、それを基に学期末・学年末に総括（評定）します。

	① 知識・技能	② 思考・判断・表現	③ 主体的に学習に取り組む態度
評価規準	・外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどについて理解を深めている。 ・外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの知識を、実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる技能を身に付けている。	コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題について、外国語で情報や考えなどの概要や要点、話し手や聞き手の意図を理解したり、これらを伝え合う力を身に付けている。	外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。
評価の対象	定期考査・課題確認テスト（小テスト）・授業時の観察	定期考査・パフォーマンステスト・授業時の観察	学習への参加状況・課題提出状況・振り返りシート・ルーブリックなど
備 考	・観点別学習状況は3段階で表し、3段階の表示は、A、B、Cとし、科目の目標に基づきその達成状況を「十分満足できる」：A、「おおむね満足できる」：B、「努力を要する」：Cとして評価します。 ・「評定」は、上記「観点別学習状況の評価」を総括し、その結果を5段階で表します。 5 … 十分満足できると判断できるもののうち特に程度の高いもの 4 … 十分満足できると判断できるもの 3 … おおむね満足できると判断できるもの 2 … 努力を要すると判断されるもの 1 … 一層努力を要すると判断されるもの		

年間学習計画

学 期	単 元	学習内容とねらい（内容のまとまりごとの評価規準）	定期考査
1 学期	Lesson 1 Enjoy Your Journey	・新生活での新たな目標の見つけ方に関するさまざまな問題について、理解して考えを深めることができる。 ・不定詞の名詞的用法・副詞的用法、動名詞に関する事項を理解している。 ・自分がこれから挑戦したいことについて、伝え合うことができる。	1 学期 中間考査
	Lesson 2 Curry Travel around the World	・カレーの歴史と現在の様子について、理解して考えを深めることができる。 ・受動態、現在完了形に関する事項を理解している。 ・食べたことのあるカレーや好きなカレーについて、伝え合うやり取りを続けたり、書いたりすることができる。	
	Lesson 3 School Uniform	・世界の制服について、理解して考えを深めることができる。 ・比較級、分詞の形容詞的用法、関係代名詞（主格）に関する事項を理解している。 ・自分の学校の制服について、自分の考えや気持ちを伝え合うことができる。 ・学校の制服着用について賛成か反対か、自分の考えを文章に書くことができる。	1 学期 期末考査
2 学期	Lesson 4 Eco-Tour on Yakushima	・屋久島のエコツアーについて、理解して考えを深めることができる。 ・関係代名詞what、関係副詞why, where, whenに関する事項を理解している。 ・自分が訪れてみたい世界遺産について、伝え合うことができる。 ・自分が訪れてみたい世界遺産について、聞いた情報を伝えることができる。	2 学期 中間考査
	Lesson 5 Baily the Facility Dog	・ファシリティドッグについて、理解して考えを深めることができる。 ・不定詞の意味上の主語、間接疑問文、S+V+O+to不定詞、知覚動詞・使役動詞に関する事項を理解している。 ・ファシリティドッグについて賛成か反対か、自分の考えを書くことができる。	
	Lesson 6 Communication without Words	・世界のノンバルコミュニケーションについて、理解して考えを深めることができる。 ・be動詞の補語になるthat節、対比を表すwhile、形式目的語it、間接疑問文に関する事項を理解している。 ・自分がよく使用しているジェスチャーとその利点について、伝え合うことができる。	
	Lesson 7 Dear World : Bana's War	・バナ平和への思いと活動について、理解して考えを深めることができる。 ・関係代名詞・関係副詞の非制限用法、分詞構文に関する事項を理解している。	2 学期 期末考査
3 学期	Lesson 8 The Best Education to Everyone, Everywhere	・社会企業家について、理解して考えを深めることができる。 ・lessを用いた比較表現、過去完了形、仮定法過去に関する事項を理解している。	学年末考査
	Optional Lesson 1 Space Elevator	・宇宙エレベーターについて、理解して考えを深めることができる。 ・宇宙について自分の関心がある事柄を伝え合うことができる。 ・もしも宇宙エレベータで宇宙に行けるとしたらどんなことをしてみたいか、自分の考えを話して伝えたり、文章に書いて伝えることができる。	
	Optional Lesson 2 Friendship over Time	・日本とトルコの時を超えた友情について、理解して考えを深めることができる。 ・海外を訪れた経験や訪れてみたい外国について、自分の考えを伝え合うやり取りを続けることができる。 ・友情において大切なことについて、自分の考えや気持ちを書いて伝えることができる。	

令和４年度 シラバス

愛媛県立大洲高等学校

教 科	外国語	科 目	論理・表現Ⅰ	学 年	1	類 型	商業科
単位数	2	教科書	APPLAUSE		出版社	開隆堂	
副教材	デュアルスコープ総合英語						

学習の到達目標

- (1) 基本的な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを話して伝えあったり、やり取りを通して必要な情報を得たりするとともに、意見や主張などを論理の構成や展開を工夫して伝え合うことができる。
- (2) 日常的な話題や社会的な問題について、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、基本的な語句や文を用いて、賛成・反対の立場から、意見や主張などを工夫して話して伝えあうことができる。
- (3) 日常的な話題や社会的な問題について、複数の段落からなる文章で書いて伝えることができる。

授業の概要

- ・本校では、学習の習熟度に応じて習熟度別編成を行い、分かりやすくきめ細やかな授業を行います。どの講座も進度は同じですが、学習の習熟度に応じて、取り扱う問題や指導方法などを工夫します。
- ・各単元で学んだ文法や語句を使って、自分の考えをまとめ、話したり書いたりして伝え合う力を育成します。
- ・1年次には、英語学習の基礎を身に付けることができるよう、予習・授業・復習のサイクルを大切に、語彙・文法の力を定着させるために、継続的な学習を心がけましょう。
- ・英語学習を通じて、世界の多様な言語や文化、社会の事象に目を向けることができるよう、多種多様な題材に触れます。
- ・授業中は話す・書く活動を中心に、間違いを恐れず積極的に英語でコミュニケーションを図りましょう。

評価の観点・方法

次の3つの観点に基づき、各学期ともに定期考査までの学習内容のまとめりと、下記の評価項目により観点ごと総括した評価結果を合計して、それを基に学期末・学年末に総括（評定）します。

	① 知識・技能	② 思考・判断・表現	③ 主体的に学習に取り組む態度
評価規準	・自分の意見や主張を伝えあったり書いて伝えたりするために必要となる論理の構成や展開及び表現等を理解している。 ・外国語の語彙、文法、表現などの知識を実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況に応じて適切に活用できる技能を身に付けている。	自分の意見を、相手により良く理解してもらえよう、日常的话题や社会的な話題について、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、自分の意見を論理の構成や展開を工夫して話して伝えあったり、書いたりする力を身に付けている。	外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的、自律的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。
評価の対象	定期考査・課題確認テスト（小テスト）・授業時の観察	定期考査・パフォーマンステスト・授業時の観察	学習への参加状況・課題提出状況・振り返りシート・ループリック評価など
備 考	・観点別学習状況は3段階で表し、3段階の表示は、A、B、Cとし、科目の目標に基づきその達成状況を「十分満足できる」：A、「おおむね満足できる」：B、「努力を要する」：Cとして評価します。 ・「評定」は、上記「観点別学習状況の評価」を総括し、その結果を5段階で表します。 5 … 十分満足できると判断できるもののうち特に程度の高いもの 4 … 十分満足できると判断できるもの 3 … おおむね満足できると判断できるもの 2 … 努力を要すると判断されるもの 1 … 一層努力を要すると判断されるもの		

年間学習計画

学 期	単 元	学習内容とねらい（内容のまとまりごとの評価規準）	定期考査
1 学期	Pre-Lesson 1～6	・中学校で学習した文法事項を理解し、身の回りのことについて述べることができる。 ・中学校での既習事項を理解している。 ・好きなスポーツや教科などについて、グループ内で意見交換をする。	1 学期 中間考査
	Lesson1 My Hero	・自分のあこがれの人について、分かりやすく的確に紹介することができる。 ・現在と過去を表す表現を理解している。	
	Lesson2 Weather Forecast for Tomorrow	・外国から来たお客さんと過ごす週末の予定を正確に伝えることができる。 ・未来を表す表現を使って、週末の予定をグループ内で発表する。	
	Lesson3 Tips on Visiting a Japanese Temple	・富士登山の際の注意事項について、理解して考えを深めることができる。 ・助動詞を使った助言する表現を用いて、富士登山における注意事項を発表する。	
2 学期	Lesson4 The Key to Learn <i>Kanji</i>	・これまで経験したことについて友人に尋ねたり紹介したりすることができる。 ・完了形を用いて、グループ内で自分の経験を話したり、友人の経験を聞いたりする。	1 学期 期末考査
	Lesson5 Home-Made Bread	・好きな日本の食べ物について、A L Tに分かりやすく紹介することができる。 ・受動態を使った表現を理解している。	2 学期 中間考査
	Lesson6 Guinness World Records	・ギネスブックに載せるための計画について話し合い、P R動画を作成することができる。 ・比較級・最上級の表現を用いて、P R動画を作成しクラス内で発表する。	
	Lesson7 Japanese Bento Are Cool!	・食品ロスを減らす方法について、データ等を使い留学生に理解させることができる。 ・同等比較・倍数比較の表現を用いて、グラフの情報をを用いて発表する。	
	Lesson8 Ready for Disasters	・災害への備えや発生時に、情報収集の仕方について理解することができる。 ・動名詞、不定詞の名詞的用法を用いて、災害時の備えや必要なことについて紹介する。	
	Lesson9 Useful Ads on the Internet	・留学先に持っていきたいお土産について、紹介する技能を身に付けることができる。 ・不定詞の形容詞・副詞的用法を用いて、クラスで自分の考えを紹介する。	
	Lesson10 Who's the Girl Walking with You?	・身の回りで起こったことについて、順序立てて分かりやすく説明することができる。 ・分詞の表現を用いて、時間の流れが伝わるように、グループ内で発表する。	
3 学期	Lesson11 Going on a factory	・オリジナル製品のアイディアを考え、発表する技能を身に付けることができる。 ・関係詞の表現を用いて、グループで考えたオリジナル製品を分かりやすく発表する。	2 学期 期末考査
	Lesson12 A Sightseeing Spot to recommend	・おすすめの観光地について、その魅力が伝わるように説明することができる。 ・関係詞の表現を用いて、おすすめの観光地の魅力を聞き手に分かりやすく伝える。	学年末考査
	Lesson13 If I Were Good at Cooking	・友達から相談を受けた悩みへの助言の仕方について、理解を深めることができる。 ・仮定法に関する事項を理解している。 ・相手の悩みや公開を整理しながら聞き、自分の考えを積極的に伝える。	
	Lesson14 The Best Place for the Holiday	・春休みに行きたい場所について、発表する技能を身に付けることができる。 ・接続詞に関する事項を理解している。 ・春休みに行きたい場所について、グループ内で発表し意見交換をする。	